

2019年度 年間重点実施計画

基本方針	重点施策	2019年度 安全重点施策	月別実施項目		その他具体的実施項目	
			実施内容	実施方法		
<p>社長は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において関係法令等の遵守と輸送の安全の確保に主導的な役割を果たす。</p> <p>輸送の安全に関する計画の策定(Plan)、実行(Do)、チェック(Check)、改善(Act)を確実に実施し、安全対策を不断に見直すことにより、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上に努める。</p> <p>また、輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。</p>	<p>1. 輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び安全管理規定に定められた事項を遵守します。</p> <p>2. 輸送の安全に関する費用支出及び投資を、積極的かつ効率的に行います。</p> <p>3. 輸送の安全に関するチェックを行い、必要な是正措置又は予防措置を実施いたします。</p> <p>4. 輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し社内において必要な情報を伝達、共有いたします。</p> <p>5. 輸送の安全に関する教育及び研修に関する具体的な計画を策定し、これを的確に実施します。</p>	<p>(1) 運輸安全マネジメント、PDCAサイクルの継続</p> <p>①帝都グループ交通事故防止対策委員会にて、安全重点施策の取組みと事故減件運動の進捗状況を共有。</p> <p>②従業員の健康リスクを回避する健康経営の推進。</p> <p>(2) 人身事故の撲滅</p> <p>①夜間走行時、走行用前照灯(ハイビーム)を状況に応じて適宜活用、特に単独走行時は、制限速度を厳守すると共に、黄色信号は確実に停止。</p> <p>②自転車・二輪車、歩行者との事故の撲滅。</p> <p>(3) 交差点事故の撲滅</p> <p>右左折時、停止線及び横断歩道手前で完全停止、多段階進入することで、安全確認の徹底、並びに脇見運転による追突事故の撲滅。</p> <p>(4) お客様シートベルト着用お声掛けの徹底</p> <p>「TEITOベーシックマニュアル」に基づく、お声掛けと着用確認の徹底。お客様の安全を第一に考える京成グループの使命を実現すべく、シートベルト着用のお声掛け完全達成に向け、実施率の更なる向上を目指す取組みの推進。</p>	3月	<p>年間レビュー(総括)</p> <p>2019年度安全重点施策示達</p> <p>事故減件運動目標示達</p> <p>各営業所減件運動取組み計画の策定</p> <p>2018年度事故減件運動表彰式</p>	<p>見直し及び継続的改善会議(年間レビュー会議)で1年間の取組みを振り返る</p> <p>新年度方針の策定</p> <p>帝都グループ交通事故防止対策委員会での社長示達</p> <p>営業所交通事故防止対策委員会での計画策定</p>	<p>【運輸安全マネジメント関係】</p> <p>「見直し及び継続的改善会議」の実施(年2回)</p> <p>帝都グループ交通事故防止対策委員会の開催(年12回)</p> <p>【法令遵守関係】</p> <p>法令遵守に係る対策報告会議(年12回開催)</p> <p>全運転者の運転記録証明書を取得、行政処分直前の運転者に対して法令遵守の個人指導を実施(4月)</p> <p>【健康管理関係】</p> <p>1.運転者の健康状態の把握</p> <p>乗務前点呼(対面)における顔色、声色診断(毎出番)</p> <p>アルコール検知器適性使用(毎出番)</p> <p>血圧測定、体重測定の実施(毎出番)</p> <p>「健康保険相談ダイヤル」の活用(随時)</p> <p>2.特別点呼者の健康状態把握</p> <p>「特別点呼マニュアル」に基づく特別点呼の実施(毎出番)</p> <p>指定医薬品の服用状況確認及び血圧測定を実施(毎出番)</p> <p>産業医・保健師による健康指導(産業医月1回、保健師月2回)</p> <p>3.過労運転防止</p> <p>酷暑期の熱中症防止対策の実施(夏季)</p> <p>「フェイシャルシート」「ミンティア」を活用した居眠り運転の防止(毎出番)</p> <p>「眠りスキャン」の活用による睡眠時無呼吸症候群(SAS)への対応(事故者)</p> <p>4.危険ドラッグ</p> <p>「危険ドラッグ」を含む薬物検査の実施(入社時・秋季検診)</p> <p>5.インフルエンザ予防</p> <p>次亜塩素酸水利用による感染症予防(毎日)</p> <p>インフルエンザ予防接種(秋季検診)</p> <p>6.その他感染症</p> <p>次亜塩素酸水噴霧(車内、室内等)による感染症予防(毎日)</p> <p>【教育関係】</p> <p>1.管理者に対する研修(外部)</p> <p>国土交通省、NASVA安全マネジメントセミナー(各年1回)</p> <p>東タク協事故防止講習会(年1回)</p> <p>運行管理者研修、整備管理者研修(各自2年に1回)</p> <p>2.運転者に対する研修(社内)</p> <p>社長、安全統括管理者による新人運転者への添乗指導(毎日)</p> <p>新任及び高齢運転者への安全教育の実施(適宜)</p> <p>適性診断を計画的に受診し、適性診断票を活用した個人面談カウンセリングによる安全意識の啓蒙(3年に1回)</p> <p>事故惹起者への安全教育対策(事故発生時)</p> <p>特定診断票を活用したカウンセリングによる安全意識の啓蒙(事故発生時)</p> <p>速度超過に関する(60・80運動)集合教育及び個人指導の実施(月1回・随時)</p> <p>デジタコグラフによる個人教育(事故・違反発生時、終業点呼時)</p> <p>【異常時対応関係】</p> <p>安否確認システムによる安全対策(年4回)</p> <p>災害時における安全確保(随時)</p>
			4月	<p>お客様シートベルト着用のお声掛けの徹底</p> <p>営業所特性を踏まえた運動計画の策定</p> <p>運輸安全マネジメントに関する取組みの公表</p> <p>健康診断結果を基にした個別指導</p>	<p>「TEITOベーシックマニュアル」に基づくお声掛けの唱和</p> <p>重点施策の取組みと事故減件運動の進捗状況の確認</p> <p>当社ホームページにて公表</p> <p>春季健康診断結果を基にした個別面談の実施</p>	
			5月	<p>春の全国交通安全運動</p> <p>健康管理と過労運転の防止</p> <p>安全に関するアンケートを実施</p>	<p>社長、安全統括管理者による営業所巡視</p> <p>拘束時間の厳守、適切な休憩指導による過労運転の抑止</p> <p>全運転者を対象にした、安全に関するアンケートを実施</p> <p>(6月帝都グループ交通事故防止対策委員会にて報告)</p>	
			6月	<p>雨天走行時の速度に注意</p>	<p>降雨時、路面湿潤時は安全速度の厳守</p> <p>「その時、どこを見ているか?」「安全推進ポスター(小冊子)」の活用</p> <p>「ヒヤリ・ハット共有システム」の速度超過、スリップ事故の活用</p>	
			7月	<p>後方不確認による事故撲滅</p> <p>自転車・二輪車、歩行者事故との事故の撲滅</p>	<p>3点ミラー活用と目視による首を振っての安全確認を徹底</p> <p>「その時、どこを見ているか?」「安全推進ポスター(小冊子)」の活用</p> <p>「ヒヤリ・ハット共有システム」のドア開閉時、二輪車事故の活用</p>	
			8月	<p>夏季の交通事故を0(ゼロ)にする運動</p> <p>営業所特性を踏まえた運動計画の策定</p>	<p>社長、安全統括管理者による営業所巡視</p> <p>重点施策の取組みと事故減件運動の進捗状況の確認</p>	
			9月	<p>人身事故の撲滅</p> <p>二輪車事故防止強化週間</p> <p>秋の全国交通安全運動</p> <p>上期事故減件目標達成状況確認・対策策定</p>	<p>夜間走行時、ハイビームを適宜活用、単独走行は制限速度の厳守</p> <p>車線変更時・ドア開閉時等、何度でも首を振って確認</p> <p>「その時、どこを見ているか?」「安全推進ポスター(小冊子)」の活用</p> <p>「ヒヤリ・ハット共有システム」のドア開閉時、二輪車事故の活用</p> <p>社長、安全統括管理者による営業所巡視</p> <p>重点施策の取組みと事故減件運動の進捗状況の確認</p>	
			10月	<p>お客様シートベルト着用のお声掛けの徹底</p> <p>中間レビューの実施</p> <p>「セーフティ・ドライバーコンテスト」への参加</p> <p>(小集団活動による内発的動機付けの推進)</p>	<p>「TEITOベーシックマニュアル」に基づくお声掛けの唱和</p> <p>見直し及び継続的改善会議(レビュー会議)で半年間の取組みを検証</p> <p>全運転者の参加(10/1~3/31)、班別目標の設定</p> <p>(6月帝都グループ交通事故防止対策委員会にて表彰)</p>	
			11月	<p>交差点事故の撲滅</p>	<p>右左折時、横断歩道手前及び停止線における完全停止を実行</p> <p>多段階進入することで、歩行者、自転車の安全確認の徹底</p>	
			12月	<p>年末年始の輸送等に関する安全総点検</p> <p>異常時緊急連絡体制の再確認</p> <p>健康診断結果を基にした個別指導</p> <p>(健康起因事故の防止)</p>	<p>社長、安全統括管理者による営業所巡視</p> <p>重点施策の取組みと事故減件運動の進捗状況の確認</p> <p>実働訓練の実施</p> <p>秋季健康診断結果を基にした個別面談の実施</p>	
			1月	<p>年末年始の輸送等に関する安全総点検</p> <p>降雪時・路面凍結によるスリップ事故防止</p>	<p>社長年頭安全示達</p> <p>「異常気象時における措置要領」に基づいた運行管理の徹底</p>	
			2月	<p>自転車・二輪車、歩行者事故の撲滅</p> <p>経営トップと主任運転者との情報共有、意見交換</p>	<p>後方不確認事故及び交差点・T字路事故の撲滅</p> <p>「その時、どこを見ているか?」「安全推進ポスター(小冊子)」</p> <p>「ヒヤリ・ハット共有システム」のドア開閉時、二輪車事故の活用</p> <p>社長、安全統括管理者を交えた主任運転者との懇親会(タクシー営業所)</p>	